



作成者: Adam O'Camb



はじめに

このガイドを参照して、MacBook Air 13インチ Early 2017 SSDの交換をします。このMacBook Airは[Appleオリジナルのストレージドライバコネクタ](#)が使用されています。そのため、アダプタの使用なしでは一般的なM.2ドライブと互換性ありません。

修理作業を始める前に、できれば[SSDのバックアップを行ってください](#)。それから[インターネットのリカバリー](#)もしくは[起動可能な外部ドライブの作成](#)を行ってください。これで新しいドライブに macOS をインストール準備ができ、新SSDにデータ移行が可能となります。

最後に、オリジナルSSDにMacBook Air macOS 10.13 High Sierra (もしくは最新のmacOS)をインストールすることを強く推奨します。ほとんどの新SSDでは、High Sierraより以前のmacOSにはない最新ストレージドライバーが必要です。



ツール:

- P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1)
- T5トルクスドライバー (1)



部品:

- MacBook Air 13" Early 2017 Blade SSD Upgrade Bundle (1)
- OWC Aura Pro X2 SSD (1)

手順 1 — 下部ケース



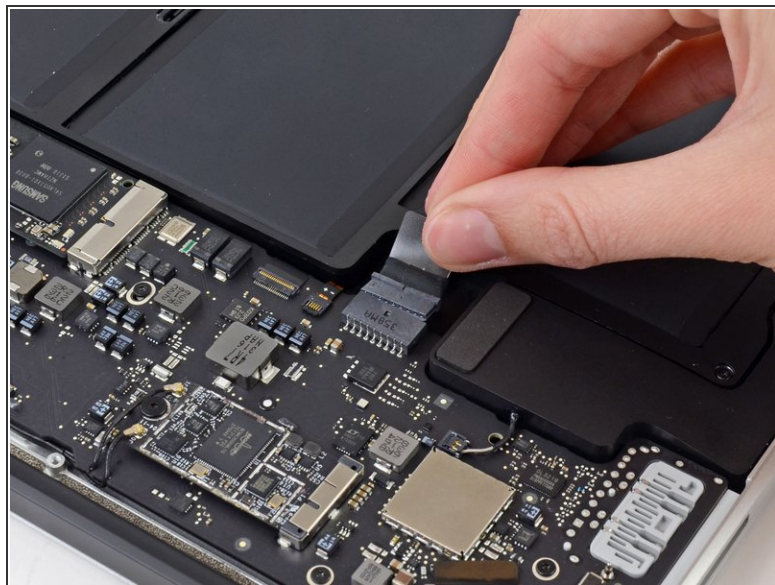
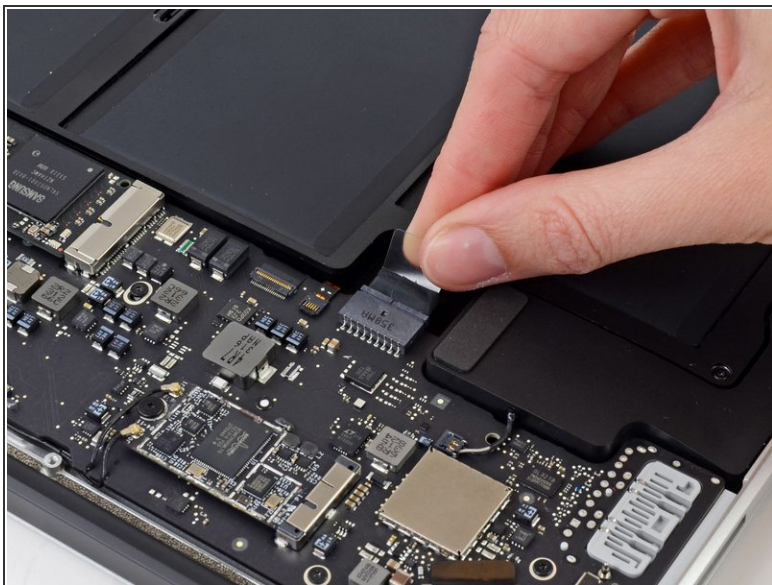
- ① 作業を始める前に、MacBookの電源を落として下さい。ディスプレイを閉じ柔らかい表面の上に置いてください。
- [P5ペンタローブドライバー](#)を使って、下部ケースをはずしてください。ネジは次の長さに分かります。
 - 9mm ネジ 2本
 - 2.6mm ネジ 8本

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

手順 3 — バッテリーコネクタ



❗ 作業中に電源がオンにならないようにするには、バッテリーを外すことをお勧めします。

- バッテリーコネクタに取り付けられた透明なプラスチック製のプルタブを掴み、Airの前端に向かって引っ張り、バッテリーをロジックボードから外します。

⚠ コネクタの接続を外すときは、コネクタソケットにダメージを与えてしまう可能性があるためコネクタを上を持ち上げないでください。

手順 4 — SSD



- ロジックボードにSSDを固定しているT5の2.9mmトルクスネジを1本外します。

手順 5



- SSDの端をゆっくりと約1cmほど持ち上げ、ロジックボード上のソケットからまっすぐ引き出します。

⚠ SSDを1cm以上持ち上げないでください。ロジックボード上のSSDまたはソケットが損傷する可能性があります。

- ☑ SSDを再装着する際は、固定ねじを再び取り付ける前にSSDが正しく装着されていることを確認してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？まずは[ベーシックなトラブルシューティング](#)を試してみるか、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。